2023_0723「シカの通り道(動画)」日々の理科 3273 号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

野生動物---特に大型の哺乳類は、餌をさがしたり、ねぐらにもどる時の道、いわゆる「けものみち」を持っています。毎晩、同じぐらいの時刻に同じ場所を通ることが多いのです。

私は北軽井沢を運転する時は、ダッシュボードにビデオカメラを据え付けて、常に録画することにしています。 動物が出て来てからカメラを準備したのでは遅いからです。

先日も夜8時頃に、山荘に通じる町道を徐行して走っていたら、左側の牧草地から若いシカが飛び出してきました。このシカには毎晩のように出会います。やはりほぼ同じ時刻、同じ経路で移動しています。映像では最初左側に動く動物が見えます。それから車を移動させると、道を横切って走り抜けていきます。一瞬ですので、まばたきせずにご覧ください。(2023年7月下旬/北軽井沢)

